

第1回 | 経営者・役員向け 情報セキュリティ研修

企業が実施すべきサイバーテロ対策を知りたい方へ!

「うちは狙われない」は、もう通用しません。

会社を止めないための 情報セキュリティ経営入門

ランサム被害の6割超は中小企業。被害企業の7割は、取引先にも影響が及びました。守る・決める・戻す——経営者が押さえるべき判断軸を、日本IBMの専門家と山口県警察が2時間でお伝えします。



参加
無料

会場+オンライン開催

見逃し配信あり(申込者限定)

11月6日(金) 14:00~16:00

申込締切

11月4日(水) 17:00

会場

産業交流スペース Megriba(メグリバ) / KDDI維新ホール1階
〒754-0041 山口市小郡令和1丁目1-1 (JR新山口駅 北口直結)

こんな不安、ありませんか？

- ☒ 対策は担当者任せ。何がどこまでできているか、説明できない
- ☒ 取引先から「セキュリティ対策の状況」を聞かれるようになった
- ☒ 何にいくらかけるべきか、優先順位の決め方がわからない
- ☒ 受注・出荷が止まったら何日耐えられるか、考えたことがない
- ☒ 被害に遭ったとき、誰が・何を・どの順で決めるか決まっていない

この2時間で学べること

- 2026年の脅威の全体像と、大手企業で受注・出荷・物流が止まった事例に学ぶ「損失の連鎖」
- 情報セキュリティの基礎(守る情報・脅威・リスク)を「経営の言葉」で理解する
- 費用ゼロ→少額→計画投資の3層で決める、自社の対策の優先順位
- 被害発生時の指揮・停止判断・相談・顧客対応——「最初の60分」の動き方
- 取引先から対策の「見える化」を求められる時代へ——国の評価制度(SCS評価制度)など最新動向のポイント

持ち帰って、
即実践

5分でできる！
自社診断

IPA公式25問で
自社の現在地を把握

90日
アクションプラン

30・60・90日の行動を
1枚に宣言

経営者
確認シート

止められない業務・
許容停止時間・決定者

相談・報告先
リンク集

県警・IPA・
個人情報保護委員会ほか

2026年、経営者が知っておきたい動き

63%

ランサム被害の6割超は中小企業

66%

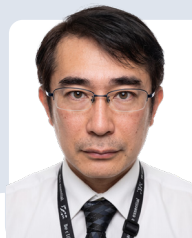
侵入経路の3分の2はVPN機器

約7割

被害企業の7割が取引先へ影響

出典：警察庁「令和7年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」(2026年3月)
IPA「2024年度 中小企業における情報セキュリティ対策に関する実態調査」

- IPA「情報セキュリティ 10大脅威2026」：1位 ランサム攻撃、2位 サプライチェーン・委託先を狙った攻撃、3位 AI利用のリスク(初選出)
- 経産省「SCS評価制度」：企業の対策状況を★で見える化する国の制度。2026年度末に申請受付開始予定(任意の登録制度)
- 2025~26年、大手企業でもランサム攻撃で受注・出荷・物流が停止。「IT停止=事業停止」の時代に



講師 平野 正氏

日本アイ・ビー・エム株式会社 テクノロジー事業本部
オートメーション・プラットフォーム事業部 製品統括部
Infra-Delivery Automation製品担当
2014年IBM入社。セキュリティ製品のパートナー営業を経て、
2017年より自社セキュリティ製品のPLM(プロダクト・ライフサイ
クル・マネージャー)として従事。前職より営業マネージャーを歴任。

両日登壇 三浦 展裕氏

山口県警察 生活安全部 サイバー犯罪対策課
サイバー犯罪対策係 サイバーセキュリティ専門官

講話

「県内のサイバー犯罪情勢と、
被害に遭ったときの相談・通報」
(各回終了前15分)

▶ファシリテーター(進行)

北尾 洋二

株式会社
リージョナルマネジメント
代表取締役
中小機構 中小企業アドバイザー



開催形式●会場+オンライン(ライブ配信)のハイブリッド開催

定員●会場30名/オンライン100名(先着順)

対象●県内に事業所を有する中小企業者(経営者・役員・管理職・総務/情報管理責任者)

参加費●無料

申込方法●右の二次元コードまたはURLの申込フォームから(各回別々にお申込みください)

参加申込はこちら

<https://join083.info/css2026>



2 DAYSで開催 裏面へ▶ 第2回 11月25日(水)実務担当者向け「最新サイバー攻撃から会社を守る実践講座」

第1回「経営の判断」と第2回「現場の実践」で1つのプログラム。同じ会社から経営者と担当者がそれぞれ参加するとより効果的です。(1回のみ参加も歓迎)。

主催●公益財団法人やまぐち産業振興財団

企画・運営●株式会社リージョナルマネジメント

協力●日本アイ・ビー・エム株式会社、山口県警察本部

*内容は変更になる場合があります。*見逃し配信は申込者限定・許諾範囲のみ

お問い合わせ●公益財団法人やまぐち産業振興財団 経営企画部

〒754-0041 山口市小郡令和1丁目1-1 山口市産業交流拠点施設4階 TEL 083-902-3711

運営事務局●株式会社リージョナルマネジメント TEL:083-227-4404 E-mail:join@tmr-inc.jp

第2回 | 実務担当者向けサイバーセキュリティ研修

サイバーセキュリティ対策をはじめたいという企業も是非！

その"まさか"は、月曜の朝にやって来る。

最新サイバー攻撃から会社を守る 実践講座 — 初動と基本対策

参加
無料

会場＋オンライン開催

見逃し配信あり(申込者限定)

侵入経路の3分の2はVPN機器。狙われるのは「公開機器」と「未更新」です。攻撃の流れと各段階の防御点、そして"最初の24時間"の動き方を、日本IBMの技術者と山口県警察が実践的に伝えます。

11月25日(水) 14:00～16:00

申込締切

11月20日(金) 17:00

会場

産業交流スペース Megriba(メグリバ) / KDDI維新ホール1階
〒754-0041 山口市小郡令和1丁目1-1 (JR新山口駅 北口直結)

▶こんな不安、ありませんか？

- ☒ VPN・NASなど公開機器の棚卸しと更新が追いついていない
- ☒ MFA(多要素認証)が未導入、または共有IDが残っている
- ☒ バックアップはあるが、「戻せる」ことを試したことがない
- ☒ 不審なログインを見つけたとき、最初の一手が決まっていない
- ☒ 生成AIに何を入力してよいか、社内ルールがない

▶この2時間で学べること

- IPA「10大脅威2026」とIBM X-Force 2026から読む、2026年に狙われる「入口」
- 攻撃の流れ(探索→侵入→権限昇格→横展開→暗号化)と、各段階の防御点
- 棚卸し・更新・MFA・EDR・ログ・分離
——実効対策を自社の優先順に変換する
- 証拠を消さずに隔離・報告する「初動24時間」(最初の15分・60分・24時間)
- 取引先から求められる「対策の見える化」に備える基本動作(SCS評価制度など)

持ち帰って、
即実践

優先12項目
チェックリスト

公開機器・ID・端末・権限・メール
AI・バックアップほか

初動24時間
カード

発見→隔離→連絡→
記録→相談→復旧

資産棚卸し
シート

情報資産・アカウント
公開機器を一覧化

生成AI
利用ルールひな形

入力禁止情報を明文化。
委託先チェック10項目も

▶2026年、現場が押さえておきたい数字

+44%

公開アプリを狙う初期侵入が増加

40%

インシデントの4割が脆弱性起因

30万件

AIチャットの認証情報が流出

出典: IBM「X-Force Threat Intelligence Index 2026」
警察庁「令和7年におけるサイバー空間をめぐる脅威の情勢等について」(侵入経路: VPN機器66.3%)

- IPA「情報セキュリティ 10大脅威2026」: ランサム攻撃・サプライチェーン攻撃・AI利用のリスク・脆弱性悪用・標的型攻撃が上位
- 国の評価制度(SCS評価制度・2026年度末に申請受付開始予定): 求められる水準の土台は、棚卸し・更新・認証・バックアップ・初動の基本動作
- 攻撃手順の実演や、実害を招く情報の提供は行いません。安全な図解で理解します

講師 鈴田 春奈氏

日本アイ・ビー・エム株式会社
Expert Labs, Automation Security & Engineering
2016年日本アイ・ビー・エム入社。IBM SIEM製品(IBM QRadar)の技術者およびプロジェクト責任者として長年活動。

両日登壇 三浦 展裕氏

山口県警察 生活安全部 サイバー犯罪対策課
サイバー犯罪対策係 サイバーセキュリティ専門官

講話

「県内のサイバー犯罪情勢と、被害に遭ったときの相談・通報」
(各回終了前15分)

▶ファシリテーター(進行)

北尾 洋二

株式会社
リージョナルマネジメント
代表取締役
中小機構 中小企業アドバイザー

開催形式 ●会場＋オンライン(ライブ配信)のハイブリッド開催

定員 ●会場30名／オンライン100名(先着順)

対象 ●県内に事業所を有する中小企業者(情報システム・総務・管理の担当者(経営層も歓迎))

参加費 ●無料

申込方法 ●右の二次元コードまたはURLの申込フォームから(各回別々にお申込みください)

参加申込はこちら

<https://join083.info/css2026>



2 DAYSで開催 表面へ▶第1回11月6日(金)経営者向け「会社を止めないための情報セキュリティ経営入門」

第1回「経営の判断」と第2回「現場の実践」で1つのプログラム。同じ会社から経営者と担当者がそれぞれ参加するとより効果的です。(1回のみ参加も歓迎)。

主催 ●公益財団法人やまぐち産業振興財団

企画・運営 ●株式会社リージョナルマネジメント

協力 ●日本アイ・ビー・エム株式会社、山口県警察本部

※内容は変更になる場合があります。※見逃し配信は申込者限定・許諾範囲のみ

お問い合わせ ●公益財団法人やまぐち産業振興財団 経営企画部

〒754-0041 山口市小郡令和1丁目1-1 山口市産業交流拠点施設4階 TEL 083-902-3711

運営事務局 ●株式会社リージョナルマネジメント TEL:083-227-4404 E-mail: join@tmr-inc.jp